



志賀高原  
ユネスコ  
エコパーク

# 信州 たかやま議会

# 144号

2023年10月25日

発行／高山村議会

発行責任者／西原 澄夫

編集／議会報編集特別委員会

9月29日、30日に高山中学校紅葉祭が盛大に開催されました。4年ぶりに制限のない開催となり、「個性で闘おう」をテーマに中学生一人ひとりが輝いていました。



**9月定例会開催** ..... 2-3

令和4年度決算審査特別委員会 ..... 4-5

8月臨時会 ..... 5

私はこう判断しました ..... 6

**一般質問** 10人の議員が登壇 ..... 7-11

- 観光としての神楽・獅子舞
- たかやま保育園
- 中学部活地域移行
- 地力増進施設(フクイハラコンポ)
- 公共交通のあり方
- 高山村公民館改修
- 高山村を将棋の聖地に 他

研修会報告 ..... 12

前期 議会活性化の取組み ..... 13

10月臨時会 ..... 14

議会構成替え ..... 15

わたしの声 ..... 16

## 議会と村づくりを考える会開催

5月に引き続き、村民の皆さんと議員とが一緒に考える会を開催します。今回は第2、第3、第5ブロックでの開催となります。

たくさんの皆さんのご参加をお願いいたします。

●第2ブロック：荒井原ふれあいセンター  
10月29日(日) 午後2時～

●第3ブロック：  
高山村保健福祉総合センター(チャオル)大広間  
11月4日(土) 午後2時～

●第5ブロック：高山村基幹集落センター  
11月5日(日) 午後2時～

トークテーマは『子育て支援について』『地域の課題について』です。この議会報144号をお持ちください。

## 令和4年度決算を認定

令和5年9月定例会は、9月1日から15日までの15日間の日程で開催されました。  
今定例会には

令和4年度一般会計等の認定9件、令和5年度補正予算などの議案4件

専決処分の承認1件、条例の一部を改正する条例2件、陳情1件が提出されました。

令和4年度の決算は、「決算審査特別委員会」（高井中央委員長、勝山正弘副委員長）を設置し、9月7日、8日、11日の3日間にわたり慎重に審査を行いました。

一般質問には、2日にわたり、10名の議員が登壇し、質問しました。

## 令和4年度 高山村の決算

令和4年度の一般会計の決算は

歳入で51億4,885万2,992円 前年度より10.8%、5億78万7,777円の増

歳出で48億4,882万7,738円 前年度より11.7%、5億862万2,088円の増でした。

実質収支額は2億7,187万2,254円の黒字でありました。

歳入		歳出	
<b>51億4,885万円</b> (前年度比5億78万円増額)	一般会計	<b>48億4,882万円</b> (前年度比5億862万円増額)	
8億5,595万円	国民健康保険 特別会計	7億9,538万円	
7億6,300万円	介護保険 特別会計	7億1,040万円	
4,889万円	温泉開発 特別会計	4,631万円	


他4つの特別会計と上水道会計があり、全て黒字決算でした。


## 一般会計の主な事業


お金は何に使われた？


<b>物価高騰対策支援金</b>	<b>13,120万円</b>
コロナ禍における経済活動の停滞や、物価の高騰を受けて、村民の生活を支援するため、1人あたり2万円の支給を行った。	

<b>三郷地区排水対策整備事業</b>	<b>4,713万円</b>
緊急自然災害防止対策事業として不動川の改修工事を行った。	

<b>山田神社原宮バス停及びトイレ改修工事</b>	<b>2,412万円</b>
通年利用を可能のトイレにすることで、地域の衛生管理の充実を図る目的で、山田神社原宮バス停とトイレの改修工事を行った。	

<b>村民ホール改修工事</b>	<b>4,988万円</b>
これまでの村民ホールを「親しみやすく利用しやすい環境」に改善するため、庁舎南側へ増築し、冷暖房設備を整備し、待ち合わせや打ち合わせに利用してもらえるようにした。	

<b>須坂市消防署高山分署の消防ポンプ自動車更新</b>	<b>4,844万円</b>
須坂市消防署高山分署の消防ポンプ車を更新した。	

<b>消防団員の団員報酬及び出動手当の引き上げ</b>	<b>団員報酬：863万円 出動報酬：442万円</b>
出動報償費等の見直しにより消防団員の処遇改善を図った。	


# 令和5年度補正予算 主な事業

<b>高齢者世帯等原油高騰対策事業</b>	<b>1,770 万円</b>
高齢者世帯に対して燃料券として、灯油や燃料の購入を補助する事業で1世帯2万円の給付する事業	

<b>価格高騰特別対策支援金事業</b>	<b>442 万円</b>
エネルギーや食品価格等の物価高騰の影響を受けた世帯等に対して、1世帯2万円の給付する事業	

<b>生活困窮子育て世帯生活支援特別給付金事業</b>	<b>131 万円</b>
18歳未満の住民税非課税世帯等の世帯に対して、子ども1人に3万円の給付をする事業	

<b>子育て世帯電力等価格高騰重点支援交付金事業</b>	<b>1,819 万円</b>
電力等の価格高騰を受け、子育て世帯を支援するため、子ども1人に2万円の給付する事業	


<b>地区防災マップ作成支援地区の追加</b>	<b>132 万円</b>
<p>消防費の災害対策費において、地区防災マップを作成支援をする地区を追加するための費用</p> 	

<b>水道基本料金の減免期間延長分</b>	
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による水道基本料金減免の延長に伴い、給水収益465万円を減額	

<b>公民館改修に伴う実施設計委託料の追加</b>	<b>1,650 万円</b>
<p>公民館を改修に向けて、昨年開催した検討委員会が出された案を元に、設計するための委託料を追加</p> 	

<b>落雷による空調設備の修繕</b>	<b>440 万円</b>
落雷により故障した保健福祉総合センターの空調設備や制御盤の修繕費	

<b>クリーンセンターストックヤード建設工事請負費の追加</b>	<b>1,500 万円</b>
原材料費等の高騰を受けた建設工事費の追加。財源の3/4は(村)一般廃棄物処理事業債の1,120万円	

<b>がん患者へのアピランスケア助成事業</b>	<b>20 万円</b>
<p>がん患者の治療に伴う外見の変化による補正具等の購入費の一部を補正（令和5年4月1日以降から対象とする）</p> 	

**陳情 1 件**

●健康保険証の存続に関する  
意見書の提出を求める陳情書

健康保険証の廃止を行わず、存続を求める意見書を国及び政府に提出して欲しい旨の陳情。

**条例の改正 2 件**

●一般職の職員の給与に関する  
条例の一部を改正する条例

県の施行を踏まえ、55歳を超える職員の昇給について、極めて良好又は特に良好である場合に行うものとし、標準の勤務成績では昇給しないとするものです。

●高山村差別撤廃と人権擁護に関する  
条例の一部を改正する条例

相談体制や教育及び啓発活動の充実を図るため、条例の一部を改正するものです。

**専決処分承認 1 件**

専決処分した高山小学校内における児童の事故に係る損害賠償の承認を求めることについて。

# 令和4年度 決算審査特別委員会にて 事業内容のチェックを行いました！

## 総務課

**問** 避難所用災害備蓄品について。保存期間はどれくらいか。また、避難所は何日間しのげる備蓄品量を確保しているのか。

**答弁** 飲料水は12年、食料は5～6年の保存期間がある。期限が間近になったものは避難訓練等で提供している。また備蓄量は村の人口の約2%であり、避難所としては3日間程度を基準としている。

## 住民税務課

**問** 法人税の法人税割が増加している要因は。

**答弁** 中小企業の事業が伸びて



中学校体育館横の防災倉庫

いるのが要因として考えられる。

## 健康福祉課

**問** YOU遊ランド多目的ホールについて。年間の利用日数は？また、コロナ禍において、快適に利用することを目的に天窓改修および換気扇設置工事を行ったが、それでも夏は暑く、冬は寒すぎるため、改善できないか。

**答弁** 令和4年度は、スポーツ団体、文化団体などで145日の利用があった。今後、さらに快適に利用できるように改善を考えていきたい。



YOU 遊ランド多目的ホールの天窓と換気設備

## 教育委員会

**問** 小中学校の空調設備工事について。すべての教室に空調は整備されているのか？

**答弁** 小中学校共に、生徒が主に利用する教室にはほぼ設置されているが、理科室などはまだ未整備の教室がある。

## 建設水道課

**問** 土木管理費の長野県議会危機管理建設委員会へ陳情書内容はどのようなものか、また事業実施したものは。

**答弁** 毎年陳情している内容は、南志賀公園線、須坂中野線急傾斜地崩壊事業など。実施された工事は荒井原歩道整備、水中のえん堤事業、荻久保の県道拡幅整備など。



県への陳情書

## 定住支援室

**問** 大きな民家を改修し、3～4名が利用できるシェアハウスとして貸出すことは出来ないか。

**答弁** シェアハウスの考えは良いと思う、良い提案であり、研究し検討したい。

## 産業振興課

**問** 有害鳥獣駆除の実績数値は県の許可数値なのか、又サルの山追にドローンを使用したのか。

**答弁** 許可についてはカモシカ以外、一頭毎行っている。ドローンについては、2回目、3回目に使用し、サルの確認をすることが出来た。



有害鳥獣駆除のサルのオリ(しかけ)

# 決算総括質疑

山崎委員

## 1問目 山田温泉にぎわいの場構想について

計画通りに進んでいると考えるか、また当初「既存の施設を活用し、民間活力を最大限活かす、村は側面から支援する」と述べられているが、現在の状況を照らしつてどのように考えるか。

## 内山村長

一部計画通りに進んでいない状況であるが、何とか今年と来年の2か年をかけて遅れを取り戻したい。また村内6カ所をにぎわいの場の候補地として、当初の通り支援していくこととしているが、山田牧場については緊急性があることから、基本的な事業方針に沿って、村も積極的に関わりを持ちながら再興できるような努めをまいりたい。

## 2問目 子育て支援について

関係者の要望に十分応えたものであったか。

## 内山村長

こどもたちの健全な育成のために真に必要な支援策を総合的な視点に立って進めてきたが、今後は学校給食費の全額公費負担の実施に向けて財源等も含めて検討を進めるとともに、さらなる子育て支援の充実に努めていく。

## 3問目 職員の時間外労働について

組織再編前の令和3年度と再編後の令和4年度では改善が図られたか。

## 内山村長

令和4年度はマイナンバーの取得相談窓口を開設したことや、コロナ禍が少しづつ落ち着いてくる中でイベント行事や会議等が徐々に再開したこと、さらに新体制を充実させていくうえで新規採用職員の大幅増員による指導に時間を割くなどにより、再編後の時間外勤務が増えた。今後、「住民との協働の村づくり」を進めるとともに、代休を取得するなど配慮して参りたい。

## 一般会計決算 討論

### 反対

湯本議員

村長の公約でもあった学校給食費は無償化されていません。早期に無償化を求めます。ジェンダー平等など人権意識は日々醸成されています。運動団体への補助金は中止すべきです。

一般会計の決算は、実質収支で2億7187万2254円の黒字で、各基金の積立は予定通り行われています。村民が希望を持ち、安心・安全で暮らせる村づくりに期待し賛成します。

### 賛成

滝澤議員

## 国民健康保険特別会計決算 討論

### 反対

山崎議員

国保の最大の問題は国保税が高いということ。軽減のため、全国町村会なども2014年に国に1兆円投入するよう求めている。国保の基金は1億3千万円ほど、これを活用して国保税を引き下げるべきであった。子どもの均等割りもやめるべきだ。

長野県では令和9年度までに保険税の県下統一算定方式を促しています。本村でも令和5年度から資産税割を廃止しました。村民の皆様の健康づくりを始め、生活習慣病の予防に取組み、医療費の抑制を要望し、賛成します。

### 賛成

勝山議員

## 令和5年8月臨時会

令和5年高山議会8月臨時会が8月9日に開催され、提出された2議案について慎重に審議しました。

### 議案第40号

令和5年度高山村指定避難所再生可能エネルギー設備等導入事業設計施工請負契約について  
高山村保健福祉総合センターに、再生可能エネルギー設備等を設置するにあたり、本年3月27日に実施した公募型プロポーザル審査会において優先交渉者として選定した事業者と契約を締結するための議決

↓ 全員賛成

### 議案第41号

令和5年度高山村一般会計補正予算(3号)  
歳入歳出それぞれ6257万4千円を追加し、当初予算からの累計額を46億4663万2千円とする。  
補正の主なものは、

#### ◆農業振興費

高井地区の猿の被害から農作物及び地域住民の生命を守るため、捕獲檻を購入するための備品購入費など292万1千円

#### ◆林業振興費

電気柵沿いの支障木等を伐採する緩衝帯整備委託料として352万円

#### ◆社会教育費

文化財保護費で一茶ゆかりの里一茶館の、老朽化した空調設備更新のための設計委託料及び工事請負費で5613万3千円 他

↓ 全員賛成

令和5年9月定例会議案に対する各議員の賛否結果（○賛成 / ●反対）

『私はこう判断しました』

	議案名	表決結果	久保田雄吉	勝山正弘	滝澤聖	梨本進	沖島祥介	高井央葉	黒岩清道	湯本辰雄	松本茂	山崎秀治	柴田弘男	西原澄夫
承認	専決処分した高山小学校内における児童の事故に係る損害賠償の承認を求めることについて 概要：児童入院の付添に要した費用について、示談による和解を専決処分した損害賠償の承認	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 概要：県の施行を踏まえ、本村においても同様の措置を適用するための条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	高山村差別撤廃と人権擁護に関する条例の一部を改正する条例 概要：相談体制や教育及び啓発活動の充実を図るための条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村一般会計補正予算（第4号） 概要：奥山田温泉維持管理費や公民館改修実施設計委託料の追加など2億4,298万円の補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村介護保険特別会計補正予算（第1号） 概要：諸支出金の償還金及び還付加算金の歳出補正等	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村温泉開発事業特別会計補正予算（第2号） 概要：奥山田温泉給湯事業の源泉井戸スケール除去作業業務委託料や老朽化した源泉槽改修工事請負費の追加	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度高山村上水道事業会計補正予算（第2号） 概要：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による水道基本使用料金減免延長等による補正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和4年度高山村一般会計歳入歳出決算の認定について 概要：不動川水路工事、村民ホールリニューアルなどの実施、実質収支黒字額2億7,187万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○
令和4年度高山村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について 概要：歳出において療養諸費や高額療養費等の保険療養費減により前年比1.1%減	認定	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	
令和4年度高山村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について 概要：歳出においてコロナ禍における発熱患者の増加により外来診療収入増により前年比5.6%増	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度高山村介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について 概要：歳出において居宅介護サービス受給者数の減少に伴う保険給付費などの減により前年比0.9%減	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度高山村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について 概要：歳出において療養費増加に伴い、後期高齢者医療保険料などの増により前年比7.9%増	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度高山村温泉開発事業特別会計歳入歳出決算の認定について 概要：歳出において森林スポーツ公園の源泉ポンプ入れ替え工事などが完了したことなどにより温泉給湯事業費が減となり前年比34.6%減	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度高山村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について 概要：歳出において公営企業会計移行事業による固定資産調査業務委託料増により前年比9.6%増	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度高山村下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について 概要：歳出において千曲川流域下水道災害復旧事業負担金が終了したことにより前年比4.1%減	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和4年度高山村上水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について 概要：水道事業収益は1億1,472万円で前年比2.2%減、当年度の純利益は601万円余を計上	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情	陳情第4号「健康保険証」の存続に関する意見書の提出を求める陳情書 概要：健康保険証の廃止は行わず、存続を求める意見書を国及び政府に提出を求めるもの	不採択	●	○	●	●	●	○	●	○	●	○	●	○

### 久保田 雄吉 議員



#### 神楽・獅子舞をもっと観光に活かせないか

**問** 秋祭りの神楽・獅子舞をもっと観光に活かせないものかと考えるが、『観光資源としての神楽・

とか維持されてきているのが実状であると思うが、村としても、少しでも応援できることはないか？  
(神楽の練習に使う笛などの購入費用の一部を補助してもらうことは出来ないだろうか？という要望があった)

獅子舞』について、村としての基本的な考え方を知りたい。(村の観光パンフレットなどではあまり紹介されていないようであるが)

#### 教育次長

獅子舞は、地域ごとに特徴があります。中には貴重な文化財として、村の指定候補に挙げられているものもあります。観光資源として、宵祭りでの獅子舞を鑑賞していただけるよう、開催日を周知することは可能と思いますが、予め地元関係者の皆様とも協議などの調整が必要かと思われます。

#### 村としての継承・保存の支援方針は？

**問** 伝統の神楽・獅子舞の継承・保存には、各地区の区長、役員、そして区民のみならずの並々ならぬ努力によって何

#### 教育次長

神楽を保存継承の助成事業としては、コミュニティ助成事業や文化財保護事業の活用が考えられます。過去10年間で、2地区で神楽の更新に、総額450万円の助成を受けております。また、現在は、神楽・獅子舞の継承のための組織等の運営に関する補助は行っていませんが、どのような支援ができるのかなど検討して参ります。



牧区の秋祭り獅子舞。

### 高井 央葉 議員



#### 高山村のイメージアップに繋げるイベント支援を

**問** 村と「協働」することにより、様々な有志のイベントが安心して安全に開催でき、継続できるような支援策について問う。

#### 産業振興課長

現在はイベントの共催及び後援等に関する標準事務取扱要領は定めておらず、内容が認められれば、承認しているが、村の関与の仕方や所管課との役割分担などが分かりにくい。主催者と村が目標を共有し、ともに力を合わせて活動できるよう、事務取扱要綱の制定に向けて検討して参りたい。

#### 村の未利用地を利用した移住対策を

**問** 村の未利用地を利用して、アパートを建てるなど、直接移住に繋がる施策について問う。

#### 定住支援室長

現在、住宅などの用途に活用できそうな未利用地はない。今後整備するとなった場合、一戸建て住宅よりもアパートなどの集合住宅の方

#### 村の保育園として子どもとその保護者を主権者とする対応について

**問** たかやま保育園の保育理念に沿った具体的な対応、今後の施策について問う。

#### 教育長

昨年末に行ったアンケートでいただいた自由記載欄の部分はとても大切にしていくべき内容であった。今後、検討したうえで具体的に回答し、お知らせして参りたい。外遊びは、天気の良い日は午前中に1時間半ほど設けている。お昼寝時間については1時間半から2時間程度で、個別の対応もしている。須高の研修の折りに隣の園の様子も参考にしながら、適切な生活時間の配分などについて調査・研究して参りたい。

公民館の改修と図書館の新設について



勝山 正弘 議員



**問** 高山村公民館は今年で四十四年を迎える。だが、老朽化が目立ち、建替え・増築は行わず改修の予定とのことだが、村民に対し具体的な計画が示されていない。

①『公民館改修検討委員会』は令和4年で終了とのことだが、令和5年度は新たに委員会が設置されていない。設計や業者選定等の透明性など、検討に問題は無いのか？  
 ②改修なのに大きな予算が推測されるが、コスト面で大幅に予算をオーバーした場合の対応はどうするのか？  
 ③産学官の連携が当村は近隣の市町村に比べ実施できていない。信州大学の工学部建築学科では有識者として参加を希望しているが、何故利用しないのか？  
 ④改修に合わせて、補助金で図書館を別途設置したらとの意見を昨年提案した。又と無い絶好の機会と捉えるがどうか？

**教育次長**

①設計業者は、施設の当初設計を請け負った事業者を予定し進めたい。  
 ②積立て基金4億2900万円の範囲内で考えているが、今後の実施設計ができた段階で最終的に判断して参りたい。  
 ③既に検討委員会の皆様と議論しており、改めて意見を聞き直す考えは、今は無いが、必要に応じて、議会の皆さんや村民の皆さんのご意見をうかがって事業を進めて参りたい。  
 ④検討委員会においても図書館の設置を議題にしておらず、施設の長寿命化を基本に進めており、新たな図書館設置の計画はない。新規に公共図書館を整備する場合は、『地域が求める図書館』などの構想を検討して参りたく、ご理解をいただきたい。

中学校部活動地域移行の取組みについて



梨本 進 議員



**問** 少子化に伴う中学部活動の存続や教員の勤務負担軽減を図る中学部活動の地域移行について協議している「高山村中学生スポーツ・文化活動運営委員会」の開催状況は？体育協会・文化協会との検討内容や運営委員会の公開を！課題多く、新たな運営組織と主導する人材が必要では？

**教育次長**  
 関係団体など42名で構成する運営委員会は、毎年1回会議開催し部活動の現状と地域との関わり方など共有。体育協会やスポーツ少年団は地域の受け皿として重要で今後文化協会にもお願いする。部活動指導員や外部指導者により、専門的な技術の向上と部活動顧問の負担軽減に繋がる。地域クラブへの移行に向け既存の組織との連携や新たな組織の整備、人材や財源の確保など山積課題を一つずつクリアしていきたい。

**問** 子育てパンフレットの活用と子育て世代支援の拠点施設の設置を

**教育次長**  
 高山村子育てパンフレットの活用と、村ホームページに掲載して村内外に広く周知を！子育てしながら働きたい女性を支援する「子育て世代支援の拠点施設」の設置を求める。先進施設を参考に充実に支援とサポートが必要。「子育てと仕事が両立できる高山村」子育て世代への就業支援を！



妊娠期から出産・子育て、教育とライフステージの施策を分かり易く1冊にまとめたパンフレットを作成して、妊娠届けされた方やチャオルや役場窓口などで、移住相談の説明資料としている。改訂版発行とホームページ掲載を考えている。チャオル内の子育て支援センターと子育て世代包括支援センターが子育て支援の拠点として多くの方に利用され、就業相談にはハローワークの紹介など連携し支援している。





滝澤 聖 議員



地力増進施設フクイハラコンポの  
生産状況と今後の生産計画は

**問** 施設の改修計画時の供給計画と令和4年度の実績の差異は。

産業振興課長

平成23年度の堆肥製造量は715トンであったが、令和4年度は222トンと7割減少している。この急激な減少の理由は乳牛を飼育されていた農家が昨年4月より肉用牛の肥育に経営転換した為年間966トンの搬入実績に対し、9割減の124トンまで減少しています。

**問** 堆肥の供給量を確保するため、代替原料や企業から導入検討は。

産業振興課長

他の地域より牛糞を提供していただくのは、他の地域でも肥育頭数が減少しているためむずかしい、代替原料についてはキノコ培地の残渣(コーンコブ)が考えられるが水分量が多い為調整がむずかしい、肥料成分が変わるほか、購入単価が課題となります。



新しくなった地力増進施設。

**問** 農家の経済的負担を抑える支援策と考え、現時点での値上げはしません。

産業振興課長

しかし、村外より代用となる原料を調達し、一定量の生産量を確保した場合の負担が大きくなることから、フクイハラコンポの販売単価の見直しを考えたい。

**問** 原料確保のため、近隣の行政機関との連携について協議を行う考えは。

産業振興課長

当面は、農家情報に精通したJA等の関係団体と情報を共有することが必要で、状況によっては近隣の行政機関との協議も考えたい。

山崎 秀治 議員



混乱は深まるばかり、紙の保険証の存続を

**問** マイナカードをめぐる混乱は深まるばかりである。本村のマイナカードの取得率と、交付率が高い市町村への財政優遇措置をどう受け止めているか。

副村長

保険証を廃止せず、現行の紙の保険証存続を求める。マイナンバーカードの交付率は、7月末現在で76.7%。普通交付税での優遇措置は国が決めた事なのでコメントする立場にない。107万円の交付を受けている。

**給食無償化に向けて教育委員会が力の発揮を**  
**問** 学校給食無償化は、全都道府県に広がり482自治体となつている。内山村長は、6月議会での私の質問への答弁で「次年度では給食の無償化に向けて検討していくこととしている」とした。教育委員会はこれを進めるため、全力をあげて、積極的に働きかけるべきでないか。

教育長

教育関係の予算編成や執行

は首長の権限であり、首長は、予算の調整にあたって教育委員会意見を聞くものとされていることから、村長の意向に沿って給食費の無償化に向けて検討を進めたい。

自衛隊への名簿提供は  
どのようにしているか

**問** 自衛隊に紙や電子媒体で個人情報を提供した自治体が、1068と6割を超えたことが明らかにされた。本村はどのような形で名簿提供をしているか。

自衛隊課長

自衛隊を含め住民基本台帳を閲覧した内容の公表が義務付けられているが、どのように公表しているか。自衛隊への名簿提供を希望しない人を除外している自治体がある、このようにすべきでないか。

住民税務課長

自衛隊には、住民基本台帳を閲覧の上、書き写す方法で名簿の提供をしている。住民基本台帳を閲覧した団体等の公表は、役場前の掲示板で行っているが、今後は村ホームページ等も含め検討したい。名簿提供を希望しない方への対応は、他の自治体を参考に検討したい。

松本 茂 議員



移住定住支援について

**問** 新規就農者や勤労者で高山村に住みたい方の支援策、移住、定住を予定される方の受け皿として村営住宅・住宅団地の建設整備は早期実現を。

「若者住宅建設促進事業助成金の利用実績について」若者が建設する新築住宅には15万円、中古住宅には10万円、多世代同居50万円、令和4年度新築7件、中古住宅1件、多世代同居住宅は6件の方が利用されています。

**定住支援室長** 「空き家購入補助金実績および増額について」金額は50万円が変わりませんが補助率を10分の1から2分の1に引き上げ移住者、には空き家購入費と増改築の両方を合わせた最大150万円の助成、令和4年度の実績は空き家購入が2件、増改築は3件を支援しています。

「新たな住宅団地、村営住宅などの計画について」は現在、候補地選定に鋭意努力しているところです。定住人口の増加を図り定住促進に努めて参ります。

「住宅用太陽光発電、蓄電池システムの補助実績について」令和3年度から1kw当たり3万円、交付実績は令和3年度2件、令和4年度13件、令和5年度8月末で5件の申請となっています。蓄電池システム（交付限度額15万円）については令和2年12件、令和3年6件、令和4年8件、令和5年8月末で6件の申請となっています。



地域優良賃貸住宅・原宮団地。

黒岩 清道 議員



高山村の公共交通のあり方の今後は

**問** 村民から一番多くご意見を頂く地域公共交通ですが、①バス停から遠い地区が多いと感じます。その点を検討しているのか。現在の策定状況は。

結果を踏まえ、必要に応じ、計画を策定する中で、タクシー補助も含めて検討して参りたい。

**問** 高山村には子どもが遊べる公園がないなどの意見を頂き、議員視察で感じた点から、森林スポーツ公園の活用について

②補助が多額とされます。住民のニーズにあわせて、路線を増やすなどの検討はしているのか。

③課を超えた連携が必要と考えるか。

④通院のタクシー補助を、村内だけでなく須坂市など企画できないか。

①森林スポーツ公園を、皆で作る・企画する組織を、子どもや業者も巻き込んで作る必要があるとは考えますが。

②イベントなどの時に、子どもの施設無料券などを配布することで、施設の利用促進につながると思いますが。

副村長

①バス停から遠い地区が多く存在しております。協議会の中で、計画策定のためのアンケート調査を説明したばかりです。今後、利用拡大が図られるよう、バス停の設置箇所や、運行形態等を検討して参りたい。

②今後のアンケート調査などにより利用者ニーズを把握したうえで判断して参りたい。

③今後の計画策定状況の課程で、分野ごとに連携を図って参りたい。

④実施致しますアンケート調査

健康福祉課長

①子どもたちでにぎわう施設は活気づくと思われまます。今後、ご意見等をお聞きし、無理のない範囲で、継続できる組織づくりが出来るか、検討して参りたい。

②オープン30周年を迎え、各種イベントの開催にあたり、集客に努めているところで、引き続きイベント時に合わせて、無料券や割引券を呈して、更なる集客に努めて参りたい。

湯本 辰雄 議員



公民館改修計画について

問 公民館の冷房装置が故障との報告があったが、「エアコンの修理は公民館の改築と合わせて行う」との説明があった。

① 公民館の改修計画の進捗状況。

② 公民館改修の完成予定期日。

教育次長

これから実施設計に進み、審議するところ。改修計画が具体化したところで、村民の意見を聞いて進めます。早期の完成を目指します。

プレミアム付き商品券について

問 今年もプレミアム付き商品券事業があった。有効期間は昨年と同じ。友人が3日目に購入に行ったところ「買えなかった」と、言っていた。

① 2日間で完売した理由。

② 車検での商品券利用は長期間できない。時期をずらしてできないか。

産業振興課長

① 今年も物価高騰により早く購入しようとした人が多かった。

たのではないか。良い方法を検討したい。  
② 「法律」により6か月を超えないようにしている。商工会では2月は忙しく、今後現期間が適当と考えます。  
問 令和4年度の高山村りんご共撰所の出荷数は10万3000箱。  
① りんご共撰所の存続と、りんご生産のための施策。  
② 新規就農者に共撰所への出荷を進めてほしい。  
産業振興課長  
① 村ではりんご苗木に2分の1、棚資材に2割補助をしています。若い農業者には各種助成制度があります。  
② 新規就農者に薬調利用や農業系統出荷を説明しています。  
③ 高山共撰所には観光面も担ってらっしゃいます。今後生産量確保のために研究したい。



さわやかりんごの高山共撰所。

高山りんご共撰所について

沖島 祥介 議員



「高山村を将棋の聖地」について

問 第81期名人戦が山田温泉の藤井莊で行われ、藤井聡太が史上最年少20歳10か月で名人位を獲得し、合わせて史上二人目の7冠を達成しました。一躍、高山村が全国的に知れ渡りました。そこで、この機を逃さず、SPAインに様々な観光客用の将棋関連の話題を提供できる場が出来ないか？また、山田温泉を「将棋の聖地」として訪れたい温泉として売り出せないか？

松原団地仮通学路について

問 なぜ16年間も(仮)なのか？早急に正式な通学路として認定し通学路の整備を望む。

教育長

(仮)のまま放置していたことは反省する。今月中には保護者、学校、教育委員会の三者で話し合いの場を設けて協議していきたい。また、正式な通学路となっても、歩道の整備には総合的な判断が必要という事を理解願いたい。

YOUランドの活性化策 — 赤字解消策について

問 バーベキューハウスの活用(ジビエ焼肉、レンタルコンロ)やキャンプを可能とするところによって、自然と楽しむ高山村をPRし活用できないか？公園にペット同伴はできないか？

健康福祉課長

まずは、課題をしっかりと整理したうえでないと進められない。今後のにぎわいの場構想の中で「ドッグラン」など検討していきたい。

教育長

「将棋クラブ」「児童クラブ」「公民館講座」「わくわく村」など次年度に向けて地元将棋

日本将棋連盟によると肖像権や著作権について厳しい規制があり、かなりハードルが高い。しかし、温泉組合が将棋愛好家対象の旅行プランやお土産の開発など重要と考えるので、今後関係者と様々な視点から検討していきたい。  
問 教育面から、地域の方々と連携して子ども達に将棋を指せる場を提供したりして、名実ともに「高山村を将棋の聖地」に出来ないか？

## 長野県町村議会

### 議員研修会

7/14

7月14日、県内58町村の議会議員が集まる町村議会議員研修会に参加してきました。

講演のテーマは

「議会のなり手不足と住民参加について」  
「少子化対策について」でした。

どちらもどの町村にとっても、喫緊の大変重要な課題です。議員のなり手不足のお話の中には高山村議会での取組みも紹介されました。どちらの講師からも、これまでの経緯や現在の状況について、データ分析の上、これからのように取り組んでいくか、様々なヒントについてのお話を伺いました。

議会のなり手不足については、紹介していただいた活動を含めて、これからも様々な角度から取り組んでいく必要性を感じましたし、少子化対策については、世代ごとの思い込みなどがある中で、子育てしやすい社会をどう作っていくかみなで考えていく必要があると感じました。今後、伺ったことを参考に、何のために何をしていくかをしっかりと見据えて議会活動に活かしていきます。(高井央葉)



## 須高市町村議会

### 議員研修交流会

7/26

7月26日、午後3時より須坂市、小布施町、高山村の議会議員が一同に集まっでの研修会が須坂市の光臨閣において行われました。

1部は長野県農業試験場長である鈴木正幸氏の「種苗法改正と長野県における農業分野の知的財産管理について」の講演がありました。種苗法で保護されている登録品種や、海外持出禁止等の制限の他、自家増殖の扱いなど興味のあるお話を伺いました。

2部は各市町村の首長を交えた意見交換会(懇親会)が行われ、過日選挙が行われた、小布施、須坂の新しい議会議員も交えて、大いに盛り上がりました。(沖島祥介)



## 森林・林業・林産業

### 活性化促進議員連盟総会

9/13

第28回総会は県会議員他25市町村より議員が参加し112名で行われました。

総会後研修会が行われ、長野県林務部主任林業専門技術員の今尾春彦氏より、「長野県森林づくり指針について」の講演がありました。又「地方における持続可能な森林経営の在り方について」を宮崎大学教授の藤掛一郎氏より研修を受けました。中でもカラマツは生産寿命があり樹齢が70年を超えてしまうと木材としての品質低下が急激に進むとされ、皆伐をして、再造林をする必要性を感じました。(滝澤聖)



# 前期 議会活性化の取組み

今議会は、『村民と議会の距離を縮め、多様な人が立候補することを目指す』として、議会運営委員会及び議会活性化特別委員会において、問題提起をし、課題解決に向けて活動して参りました。

任期残り2年となり、これまでの活動と今後の検討課題について、再度共有し、後期2年での課題解決に向けて邁進してまいります。

## 議会運営委員会

### これまで検討し実行したこと

① 一般質問の通告書の変更と通告書のすべてを村ホームページなどで公開しました。	これまでの通告書を見直し、読みやすく分かりやすい仕様に変更した上で、公開を始めました。
② 採決の前に行われる討論について、通告制を導入しました。	先進事例を視察し、案件の討論について、先に通告することとし、本会議の時間短縮を図りました。
③ 議会報告会について、検討し開催を始めました。	村民と議会の距離を縮め、関心をもってもらうため、課題について一緒に考える場を作ることになりました。
④ 補正予算について、審議の在り方の検討を行いました。	補正予算について、これまで審議する場がなかったことについて、検討を行いました。

### 今後の検討課題



議会資料のペーパーレス化  
(タブレットの導入)

委員会や本会議一般質問のオンライン対応  
(委員会条例改正等)



女性が立候補しやすい環境づくり  
(産休・育休・保育園の就労証明等)

議場等の環境整備  
(本会議場の暑さ対策、モニターテレビの設置、バリアフリー化等)

## 議会活性化特別委員会

### これまで検討し実行したこと

① 一般質問の YouTube 配信を開始しました。	議会モニターからの提案を受けて、一般質問の YouTube 配信を開始した。
② 議会報の全面カラー化に合わせ、読みやすい、読んでもらえる誌面作りについて研究しました。	合わせて議会 SNS の発信も開始しました。
③ 議会モニター制度の見直しと新モニター決定を行いました。	新モニターの皆さんと、議会や村政に関心をもってもらうための方策について、今後具体的に考えていきます。
④ 議会報告会の開催を始めました。	議会運営委員会を中心に開催を企画し、たくさんのご意見を出していただけるような開催方法を検討しました。

### 今後の検討課題

議員報酬について研究


議会報告会の継続



若者や女性が立候補しやすい環境づくり  
(産休・育休のサポート体制、保育園の就労証明他)



ペーパーレス、タブレット化の検討・補正予算の審査について

この2年間、議会運営委員会及び議会活性化特別委員会で活動をしてきて、今後の検討課題として、同じようなもの（印のもの）が上がってきました。

今後このような課題をそれぞれの委員会に振り分けることにより、より研究や話し合いを深め、課題解決に向けて活動していきたいと思っております。

2年後には任期満了に伴う議員選挙となります。男性も女性も、そしてまたいろんな世代の方が議員に立候補され、村民の代表として様々な角度からの意見が村政に届けられるような議会づくりに向けて、議会活性化を進めてまいります。

# 令和5年 10月臨時会

令和5年10月臨時会が、10月2日から4日までの3日間開催されました。

議員任期の折り返しにあたり、新たな正副議長の選出を行い、総務文教常任委員会と福祉産建常任委員会の委員構成及び正副委員長の選任を行いました。合わせて、新たに予算決算審査特別委員会を設置し、各委員会の正副委員長を選出しました。

また、同意案件2件が提出されました。

## ●同意第2号

教育委員会の委員に 安藤 保夫 氏の再任の同意を求める

↓ 全員賛成

## ●同意第3号

監査委員に 柴田 弘男氏を選任の同意を求める

↓ 全員賛成



## 議長就任挨拶

西原 澄夫

10月2日から4日に行われた臨時会で議員各位のご推挙を受け再度、議長に就任させていただきました。

又、副議長をはじめ、常任委員会委員、特別委員会委員、それぞれの正副委員長も新たに選任させていただきました。

我々高山村議会は、議会の見える化に向けて、この春から村民の皆

## 議会活性化 特別委員長挨拶

### 『議会を身近に』

黒岩 清道

この度、副議長及び議会活性化特別委員長に就任しました黒岩清道でございます。村民の皆様には、日頃から議会に対して、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

議会活性化特別委員会を設置して、早5年を迎えます。2年前には12年ぶりの選挙戦になりましたが、

さんとの対話の機会を作り上げるため、各ブロックで議会報告会を開催させていただいております。10月29日・11月4日・5日に計画しています。議会報告会、大勢の皆さんのご参加宜しくお願ひします。

前回の議会議員選挙から2年が経過し、我々議員任期の中間点です。新委員に選任されました議員の皆さん、村民の皆さんと力合わせ持続可能な村づくりを目指して、後半の2年間、頑張つてまいります。ご支援を宜しくお願ひ致します。

まだまだ女性議員や、議員の成り手不足は深刻な問題です。

議会活性化特別委員会では、議会の見える化を目指して、議会モニターを設置して、幅広い年代層の方々17名の声をお聞きして、地域や議会が抱える問題点を一緒に考えていきたいと思ひます。皆様のご意見の受け皿になり、村政に反映して、住み良い地域を作つていきたいと考えています。まずは、笑顔を大切にすることが、地域を明るくすると信じて活動して参ります。これからも、議会にご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 議会 プチ講座



## 議会定例会と臨時会

地方公共団体の議会には、定例会と臨時会の2つがあります。それぞれの特徴は次の通りです。

### 定例会

毎年定期的に招集される議会で、条例で定める回数を招集しなければなりません。定例会では、あらゆる案件を取り上げることができます。

### 臨時会

必要がある場合において、あらかじめ告示された特定の案件に限って招集される議会です。臨時会では、必要な案件に関連する議案のみを審議することができます。

### (参考)

村の条例では「村議会定例会の回数は年4回とする。」とされています。

# 議会構成替え

高山村議会では、任期4年のうちの2年が過ぎたところで、申し合わせにより、議長、副議長を始め、委員会も含めて議会の構成替えを行っています。

新たな委員構成、委員長、副委員長は以下の表の通りです。

今回は、新たに「予算決算審査特別委員会」を設置することとなりました。これまでは3月の予算審査、9月の決算審査の度に委員会を設けて審議を行っていましたが、この設置により、予算決算以外の補正予算についても審議する場が設けられることになります。

任期残り2年、なお一層村民の皆さんと力を合わせて、議会、議員活動に邁進してまいります。



◎：委員長 ○：副委員長 ◇：幹事 □：選任

議席番号	名前	議会運営委員会	総務文教常任委員会	福祉産建常任委員会	新 予算決算審査特別委員会	議会報編集特別委員会	議会活性化特別委員会	松川酸性水対策特別委員会	雁田山碎石調査特別委員会
		議会の円滑な運営のために、会議の進め方などを協議します	主に総務課、住民税務課、教育委員会等に関する事項について協議します	主に健康福祉課、産業振興課、建設水道課等に関する事項について協議します	当初予算、補正予算、決算の審査を行います	議会報の編集を行います	議会活性化に向けて取り組みます	松川の酸性水対策について協議しています	雁田山碎石調査について継続協議しています
12	議長 西原 澄夫								
11	副議長 黒岩 清道						◎		
10	山寄 秀治	◎					◇		
9	松本 茂							◎	
8	湯本 辰雄					◎			
7	監査 柴田 弘男								
6	高井 央葉	○	○		◎	○	○		
5	沖島 祥介		◎				◇		◎
4	梨本 進			◎			◇		
3	滝澤 聖				○				○
2	勝山 正弘			○				○	
1	久保田 雄吉								

令和5年10月4日現在（ただし、議会報編集特別委員会は12月7日～）

# わたしの声

## ☆たくさんの「つながり」と「きっかけ」をこの土地で☆



### ●出身はどちらですか

生まれは栃木県宇都宮市ですが、育ちは海外、主にニュージーランドです。

### ●高山に移住されたきっかけ、決め手は何でしたか？

主人と結婚後、日本に来て子どもを育てる中で、「やっぱり田舎に住みたいーのびのびしたところで育てたいー!」と思い、移住を検討し始めました。

その際、主人が昔少しだけこの近くに住んでいたことから高山村を思い出し、何度か訪れました。

中原区

○地域おこし協力隊の

渋澤 光

そしてタイミングよく地域おこし協力隊と村営住宅の募集が出たので移住を決めました。

### ●地域おこし協力隊として着任して

始めは「空き家対策・移住者サポート」という全く初めての分野のお仕事、「役場で働く」という未知な世界の中でどうなるかと思っていましたが、今では周りのサポートを受けながら自分の得意分野を生かし、「自分らしい協力隊のスタイル」を作り始めています。



移住者交流会。



たかやまりサイクル市。

ンドの常連さん達から心強いサポートを受けながら日々頑張っています。

### ●今後の目標を教えてください

目標というほどはつきりしたものではないですが、もっと地域の方のお話を聞きたいなと思っています。

一人でできることは少ないですが、多くの方と繋がることによってたくさんの繋がりがきっかけが生まれると思っていますので、そのことをモットーにこれからも色んな人が繋がる場を作っていきたいです。

あとは行政に染まらない程度にもう少し行政のことを理解していけるといいかなと思っています。笑  
よろしくお願いします。



他地域の協力隊と交流してアドバイスを受けたり、「たかやまりサイクル市」などのイベントを企画してみたり、海外育ちゆえのちよつと変わった物事の見方も有効活用しながら色々挑戦しています。

家庭面では二児の母として家庭と仕事の両立がうまくできるか心配でしたが、主人や毎晩通っているYOU游ラ



## 編集後記

今年は、猛暑が続いた異常な年でした。9月定例会では、議場が32℃の日が続ぎ、汗を拭きながらの議会は、健康上少し問題と感じました。季節も、秋分の日が過ぎた頃から、高山村の魅力の、果物の秋・紅葉の秋を迎えられそうです。10月の臨時議会では議会構成も変わりました。前期2年間、最後の議会報になりましたが、村民に見て頂く、見やすい議会報に努めてきました。ありがとうございます。次号からは、新たな委員により、さらに見やすい議会報になると思います。

(委員長 黒石清道)

発行責任者	議長 西原 澄夫
議会報編集特別委員会	委員長 黒石 清道
	副委員長 久保田雄吉
	委員 柴田 弘男
	委員 松本 茂
	委員 沖島 祥介
	委員 滝澤 聖

発行/長野県高山村議会  
編集/議会報編集特別委員会  
TEL (026) 214-9763  
印刷/㈱オフセット